

公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	ほわわ台東			
○保護者評価実施期間	2025年 1月 10日		～	2025年 1月 24日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	21名	(回答者数)	18名
○従業者評価実施期間	2025年 1月 14日		～	2025年 1月 24日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	13名	(回答者数)	12名
○事業者向け自己評価表作成日	年 月 日			

## ○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	医療依存度が高い、発達障害、知的障害など多様な状態のこどもを幅広くみている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・体が硬いお子さんが多いため、体を動かしやすくするために活動前ストレッチやマッサージをして体をほくしている。</li> <li>・看護師が日々の体調チェック、呼吸や栄養状態などを評価しながら成長発達に合わせた健康管理を行っている。</li> <li>・自力で体を動かせない、うまく体を使えないお子さんが多いため、理学療法士が呼吸や体の動かし方に応じた運動を遊びの中でサポートしている。</li> <li>・虫歯や歯周病、誤嚥性肺炎予防のために歯科医、歯科衛生士が口腔内のチェック、職員に歯磨き指導などを行っている。</li> <li>・医療的ケア児がいろいろな活動に参加しやすくなるためにも、介護職も吸引や注入の研修を受けており、そば</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・誤嚥などのリスクがあり口から食べることが難しいお子さんや偏食を持つお子さんなど食事に課題があるお子さんが多い。歯科医師と摂食嚥下障害認定看護師と職員が連携連携して、成長に合わせた食形態、偏食などの相談やおいしく嚥下しやすい食事の提案など食育活動を行う。</li> <li>・発達特性や知的の程度、身体状況など多様な状態のこどもたちの個性をより理解するために、職員全員が発達や特性についてより学びを深め、それぞれのこどもたちの興味や関心を引き出す関わりができるようになる。</li> <li>・将来の見通しが持てるよう、医療や福祉、教育に関する情報を保護者に提供する。</li> <li>・いろいろな人との交流促進のために、交流イベントの実施や地域のイベントに参加する。</li> </ul>
2	スペシャルニーズを持つ多様なこどもたちの個別支援をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・触覚過敏のお子さんが多いため、オイルマッサージをして触られることの気持ちよさを感じるところから始めている。</li> <li>・絵の具、寒天、砂、粘土などいろいろな感触の素材を触って楽しめる遊びの提供をしている。</li> <li>・いろいろな公園や近所の遊び場に行き、遊具を使って遊び、外で遊ぶことで季節の移り変わりなどを感じられる機会をたくさん作っている。また、近所の人との関わりを楽しむ機会を作っている。</li> <li>・就学された先輩家族からお話を聞く就学相談会のイベ</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・こどもたちの発達や発達特性に合わせて活動しやすいようおもちゃを整理したり、空間を構造化していく。</li> <li>・食育相談や食育に関するイベントを行い、こどもたちの食事を豊かにしていく 保護者の人の食事に関する相談を行う。</li> <li>・イベントなどを行い、よりいろいろな人と出会う機会や家族同士の交流の場を作っていきたい。</li> <li>・視覚や聴覚を活かした視線入力やジェスチャーなどを活用し、コミュニケーション方法の選択肢を広げる活動をする。</li> </ul>

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	約3割の保護者が非常時の対応に不満を持っている	月に一回は、防災訓練、緊急時対策などのシミュレーションを行なっているが、訓練実施報告を保護者に充分配信できていない。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害時の即時通知をシステム等を使って行う</li> <li>・避難訓練の実施報告を保護者に写真や動画等で可視化して配信する</li> <li>・保護者向けに防災情報を提供する</li> </ul>
2	保護者支援が充分に行えていない	半年に一度はご自宅等で面談を行なっている。また家族との引き継ぎ時等にお話しており、悩みや不安など相談されやすいようにしている。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・保護者が気軽に相談できるような相談の機会を作る</li> <li>・日々の支援内容や活動記録をポータル上で閲覧可能など可視化して伝える</li> <li>・保護者向けの学習コンテンツ提供</li> </ul>

3	通所の活動を保護者に充分共有できていない	月に一回事業所内で活動を発信しているが、十分に説明ができていない。個人には写真や動画などを送り、わかりやすいよう可視化して配信するようにした。また今後の活動をねらいとともに10月から配信した。	<ul style="list-style-type: none"><li>・季節の活動や行事などねらいに合わせて配信する</li><li>・保護者がいつでも閲覧できるような週や月ごとの活動まとめを配信する</li></ul>
---	----------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------